GMG ジャパン株式会社
102-0073
東京都千代田区九段北 1－14－15
武千代ビル 4 階
Tel. 03－6272－6580
Fax 03－6272－6581
japan@gmgcolor.com
www.gmgcolor.com

プレスリリース

GMG、処理工程に依存しない RGB ワークフロー構築のためのソリューション、ColorMaster 2.0 を発売

国により異なる印刷メディア、印刷工程、印刷標準に対応するグローバルベースの印刷物生産の理想的ソリューション

テュービンゲン（2013年3月31日）：：ハイエンド カラーマネージメント ソフトウェア ソリューションの開発・供給会社として世界をリードするGMGは、処理工程に依存しないワークフローと非常に柔軟性に富んだ画像データ フォーマットを提供するGMG ColorMaster 2.0を発表しました。GMG ColorMaster 2.0は、事前定義された設定や最も一般的なターゲット色空間用に最適化されたプロファイルと、すべてに共通する印刷向け色領域をカバーする色空間も提供します。

GMGマーケティング事業部長であるMichael Farkas氏は、次のように述べています。「ColorMasterは、画像を時間ぎりぎりまでRGB色空間からCMYK色空間に変換しないことにより、正確な色再現を行うためのRGBワークフローを実現します。これは、多種多様な印刷メディアや印刷工程を前提にデータを作成する人々や、グローバルベースの印刷物生産のために異なる印刷標準を考慮に入れなければならない人々にとって理想的なソリューションです。また、長年、議論されてきたRGBワークフローの問題点に対する解決策であり、効果的で生産的にRGBファイルを取扱うための最も適切な方法です。

ColorMasterは、Photoshop等のソフトプルーフィング ソフトウェア用のプレビュー プロファイルとして使用される仮想色空間を使っています。ColorMaster色空間を使用して画像をプレビューすることで、写真家等のコンテンツ所有者は、照明や階調範囲の問題を早期に見つけ、画像ファイルをデータベースに保存する前に照明の再セッティングや色補正等の変更を行うことができます。ColorMaster色空間内で画像修正を行うことで、’マスター‘RGBファイルは色精度の正確性を保持しながら、どのような業界標準にも出力することができます。

ColorMasterは処理工程に依存しないため、データ保存形式も非常に柔軟性に富んでいます。ワークフローの考え方は、色変換を行うGMG ColorServer、ハード プルーフを出力するGMG ColorProof、印刷標準に基づいてプルーフ検証を行うGMG ProofControlの機能に依存しています。GMG ColorMasterは、事前定義された設定や最適化されたプロファイルを提供することにより、ColorMaster標準から国際標準への画像やページを変換するための自動化ワークフローを非常に簡単に設定することができます。ColorMasterでは高度な自動化により、プリプレス部門で最大50%の時間削減が可能です。

多くの製版会社やブランドオーナーは、未だにCMYKワークフローを使用せざるを得ないと思っています。しかし、このワークフローには数多くの問題点があります。CMYKデータベースは画像の再利用には十分に機能せず、Webと印刷に両用する場合等で画像のマルチチャンネル使用は不可能です。CMYKデータベースは、印刷標準や印刷メディアが変更された場合、画像の再修正を迅

GMG ジャパン株式会社
102-0073
東京都千代田区九段北 1－14－15
武千代ビル 4 階
Tel. 03－6272－6580
Fax 03－6272－6581
japan@gmgcolor.com
www.gmgcolor.com

プレスリリース

速的な方法で行う機能は提供されていません。CMYKデータベースの画像を修正した場合、印刷時に不均衡なインキ トラッピングが発生する可能性があり、早期の段階で適用されたGCRは、印刷時にグレー・バランスやインキ制御に悪影響を与えます。

ColorMasterにより、色分解やグレー・バランスの安定性、色補正を不要とする総インキ量やGCRの設定等、従来のRGBワークフローの恩恵を受けることができます。しかし、GMG ColorMasterは他のRGBワークフローとは異なり、印刷に対応したWYSIWYGを保証するため、仮想的なCMYK色空間を通して画像の色を確認することができます。画像は、‘ColorMaster.icc’プロファイルを使用してモニターでプレビューことも、GMGホットフォルダに画像を保存するだけでGMG ColorMasterのハード プルーフを出力することもできます。

Farkas氏は次のように述べています。「 私はIKEAにおいて、毎年2億を超えるカタログの印刷工程の品質に関して責任を持っていました。どこで画像が印刷され、どのような印刷メディアが使用されようとも、正確な色合わせは必須でした。残念ながら、ICC技術は機能が限定されており、静的なレンダリング・エンジンのみが提供されていました。ColorMasterの考え方は、共通の「色の見え」を実現するため、GMGとIKEAの間で個々に色分解プロファイルを調整するという発想から開発されました。この考え方により、混在する印刷メディアによる生産において多重の修正を回避することができます。この結果、製版作業が著しく低減されるだけでなく、素早い印刷前準備作業や安定した出力が可能となる画像を、世界中の出力センターに提供することができます。」

GMGの再販店からGMG ColorMaster 2.0を年間契約として購入することができ、購入後はユーザ自身で以下のデータにアクセスすることができます。

●事前構成された最新版国際標準用カラー プロファイルのセット

●事前定義されたGMG ColorMasterワークフロー

● Adobe InDesign用PDF/X-3エクスポート設定

●モニター表示用GMG ColorMaster ICCプロファイル

● GMG色見本帳

- End -

GMG ジャパン株式会社
102-0073
東京都千代田区九段北 1－14－15
武千代ビル 4 階

Tel. 03－6272－6580
Fax 03－6272－6581
japan@gmgcolor.com
www.gmgcolor.com

プレスリリース

GMG について： 1984 年創立されたソフトウェア会社である GMG は、ドイツのシュトゥットガルト近郊にある学園都市テュービンゲンに拠点を置き、フランス、スペイン、ベネルックス、北欧、英国、日本、中国、東南アジア各国および南北アメリカに現地法人を設立し、世界的販売ネットワークを築いています。GMG は、グラフィックアーツ産業界全体を対象としたハイエンドのカラーマネージメントに特化しています。これまで、11,000 件を超えるシステムが、広告代理店を始め、製版会社、オフセット印刷会社、新聞会社、フレキソ印刷加工会社、そして国際的なグラビア印刷工場に至るまで、業界全領域に渡り販売されてきました。実際、GMG ColorProof システムは、ヨーロッパの広範囲なグラビア印刷産業界では、事実上業界標準になっています。

GMG 製品ファミリーについて： カラーマネージメントソフトウェアシステム GMG ColorProof は、デジタルインクジェットプルーフ機を最も正確にキャリブレーションする方法を提供します。これにより、印刷機に厳密に適合したデジタルコントラクトプルーフの作成が行えます。GMG DotProof®は、出力 RIP のオリジナルのビットマップデータを使用して、校正用高品質網点プルーフの作成を可能にします。特にパッケージング業界のニーズに対応するために開発された GMG FlexoProof は、特定のフレキソファイル形式をサポートしており、完全な Pantone®スポットカラー・ライブラリ、並びにその他機能を搭載しています。GMG ColorServer は自動色変換用ツールです。CMYK から CMYK、RGB から CMYK、そして RGB から RGB へとより効率的なワークフローが実現します。GMG InkOptimizer は、有彩色を自動的に減少させることで、不必要なインク使用量を削減することで経費の節約を可能にし、印刷機上でのより優れた印刷安定性をもたらします。GMG ProofControl は、プルーフのカラー精度を瞬時に検証できる理想的なソリューションです。GMG PrintControl は、作業工程の開始から終了まで、印刷機の標準化を図るための単体ソフトウェアです。GMG RapidCheck は、マウスクリック 1 つで印刷工程を管理できる、検証ツールです。GMG Media は、最も一般的なインクジェットプリンタのための校正用ペーパーとフィルムの製品群です。様々なサイズが用意されており、カラーが重視されるアプリケーション用途に高特性を示すよう、製造されています。

© 2013 GMG GmbH & Co. KG. 本記述で使用されている GMG 製品名は、GMG GmbH & Co. KG の商標またはサービスマークであり、特定の管轄で登録されている場合があります。その他の社名、ブランド名、商品名およびサービス名は記述のみを目的としており、当該権利所有者の商標もしくは登録商標です。データは、予告なく変更される場合があります。
詳細は、次のホームページをご参照ください。 www.gmgcolor.com

本件に関するお問い合わせは、下記までお寄せください。

GMG ジャパン株式会社
102-0073 東京都千代田区九段北 1－14－15 武千代ビル 4 階
電話 03－6272－6580 ファックス 03－6272－6581

メールアドレス： japan@gmgcolor.com